



Title	洪庵塾に遊ぶ「観光学」の全貌を知ろう
Author(s)	
Citation	
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/81450
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

ラボカフェ：洪庵塾カフェ特別シンポジウム

第1回
「洪庵塾に遊ぶ」
シンポジウム

雇用創出の 起爆剤となるか

「観光学」の全貌を知ろう

昨年10月米国発金融危機によって、日本でも大量の派遣切り（非正規雇用解雇）が外国籍住民だけでなく、日本人若年層を中心に低所得層を大いに苦しめることになった。現下の「新興国」のめざましい経済的な台頭から、日本の産業がかつての高度経済成長の頃に比べればはるかに低い成長を強いられるのは自明の理である。平和時代の経済的特需と位置付けられる観光産業が日本の経済苦境の救世主となり得るか？交流産業の精髓「観光学」の全貌をここに明らかにしたい。

基調講演 木村 俊昭 農林水産省大臣官房政策課企画官
「地域活性化の真髄に迫る」

パネルディスカッション
「観光学の全貌を明らかにする」

パネリスト：辻 祥光 大阪ユネスコ協会役員、
アクトレップ人材派遣会社代表取締役
石川 浩司 関西空港株式会社経営戦略室 調査役
田島壽太郎 国立大学法人大阪大学
コミュニケーションデザイン・センター（CSCD）特任研究員
竹原希光子 大阪大学大学院生（言語文化研究科）
コメンテーター：御園慎一郎 地方公共団体金融機構（理事）、大阪大学臨
床医工学融合研究教育センター（特任教授）
司 会：林田 雅至 国立大学法人大阪大学
コミュニケーションデザイン・センター（CSCD）教員

写真出典：（C）財団法人大阪観光コンベンション協会



日時：2010年1月25日（月） 受付 12:20 開始

会場：大阪国際会議場12階 特別会議場・ホワイエ 定員：200名

開会の辞：12:50
基調講演：13:00～14:45
休憩：14:45～15:10
シンポジウム：15:10～17:00
討論・まとめ：17:00～18:00
閉会の辞：18:00

主催：国立大学法人大阪大学コミュニケーションデザイン・センター（CSCD）

共催：大阪市ゆとりとみどり振興局、大阪観光コンベンション協会、大阪ユネスコ協会、地域活性学会、
大阪大学臨床医工学融合研究教育センター、グローバルコラボレーションセンター